

エレベーター・階段マップの作成について

■作成の目的

車いすを使用する方等に対して、段差やエレベーター等の場所を手元で確認できるマップを配布し、誰もが移動しやすい環境を整備する。

■マップの記載内容

階段、エスカレーター、エレベーター、スロープ、多機能トイレの位置を特に強調して表示する。

イメージ

おもて



うら

複雑な箇所
の拡大図



■ 検証調査の実施

障害者団体の方々にご協力いただき、実際に現地でマップを使用して移動し、見やすさ、使いやすさなどについて検証していただいた。

協力いただいた障害者団体

- 障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会 （平成29年2月23日実施）
 - ・車いす使用者 3名

- DPI日本会議 （平成29年2月24日実施）
 - ・車いす使用者 5名



いただいた主な意見と対応案

項目	いただいた意見	対応案
使いやすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・大きすぎて使いづらい ・片手で扱える大きさが良い (検証調査ではA2サイズを使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・A3サイズとする
見やすさ	<ul style="list-style-type: none"> ・階段の記載が分かりづらい ・エレベーターと多機能トイレのピクトグラムが同じ色で判別しづらい ・地上と地下の関係が分かりづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクトグラム等の凡例を明示する ・エレベーターと多機能トイレのピクトグラムを異なる色にする ・地図の表題部を大きく記載する
掲載情報	<ul style="list-style-type: none"> ・改札内のエレベーターにアクセスできない改札口もあるため、わかるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線マークに階段またはエレベーターのピクトグラムを併記し、区別する
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に予習したいため、ホームページで見ると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載し、事前に確認できるようにする